平成28年度 第2回治験審査委員会

【会議の記録の概要】

開催日時	2016年05月18日 15時35分~16時35分
開催場所	医局カンファレンス室
出席委員名	土居 悟、橋本 章司、美濃 喜介、平島 智徳、永井 崇之、宮本 ありさ、羽澤 三恵子、望月 千枝、岩田 浩幸、下中 昭二、澤井 元、三田 博道
議結議議論の概要を必要を必要を必要を必要を必要を必要を必要を必要を必要を必要を必要を必要を必要	議題1. 中外製薬株式会社の依頼による青年期喘息患者を対象としたR05490255の第皿相試験これまでに得られている臨床試験成績に基づき、治験開始の妥当性について審議した。審査結果:承認
	議題2. アストラゼネカ株式会社の依頼による肺がん患者に対するMEDI4736+tremelimumabの併用療法を標準化学療法と比較する試験 これまでに得られている臨床試験成績に基づき、治験開始の妥当性について審議した。 審査結果:承認
	議題3. アストラゼネカ株式会社の依頼による進行非小細胞肺癌患者を対象としたAZD9291の第 I 相試験引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認
	議題4. アストラゼネカ株式会社の依頼による第1b相試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認
	議題5. アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行性非小細胞肺癌患者を対象とした第Ⅲ 相試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認
	議題6. アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした標準的治療を比較する第田 相試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認
	議題7. 【医師主導治験】平島 智徳による医師主導型の非小細胞肺癌完全切除後 II - III 期のEGFR変異陽性例に対するシスプラチン+ビノレルビン併用療法を対照としたゲフィチニブの術後補助化学療法のランダム化比較第III 相試験(多施設共同医師主導治験) 適格性の観点から審議した。 審査結果:承認
	議題8. MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認

議題9. 小野薬品工業株式会社の依頼によるONO-4538第 II 相試験 進行非扁平上皮非小細胞肺がんに対する多施設共同非盲検非対照試験 適格性の観点から審議した。

審査結果:承認

議題10. 小野薬品工業株式会社の依頼による非小細胞肺がん患者を対象としたONO-4538/BMS-936558 の第皿相試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題11. 小野薬品工業株式会社の依頼による小細胞肺がん患者を対象としたONO-4538/BMS936558の 第Ⅲ相試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題12. 中外製薬株式会社の依頼によるMPDL3280Aの第Ⅱ相試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題13. 中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者(非扁平上皮癌)を対象としたMPDL3280Aの 第皿相試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題14. 中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者(扁平上皮癌)を対象としたMPDL3280Aの第Ⅲ相試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題15. 日本イーライリリー株式会社の依頼による肺癌を対象としたペメトレキセドの製造販売後臨床試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題16. 日本イーライリリー株式会社の依頼による第Ib/Ⅱ相試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審查結果:承認

議題17. 日本イーライリリー株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした第皿相試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題18. 日本イーライリリー株式会社の依頼による第 I b/第Ⅲ相試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題19. メルクセローノ株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象にしたMSB0010718Cとドセタキセルを 比較する第皿相非盲検試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題20. アストラゼネカ株式会社の依頼による喘息患者を対象としたCAT-354の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審查結果:承認

議題21. サノフィ株式会社の依頼によるDupilumabの喘息に関する前試験に参加した喘息患者を対象としたdupilumabの後期第Ⅱ/Ⅲ相試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題22. サノフィ株式会社の依頼による持続型喘息の患者を対象としたdupilumabの第皿相試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題24. サノフィ株式会社の依頼による中等症から重症のアトピー性皮膚炎成人患者に対する DUPILUMAB単剤療法の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相検証的試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

	議題25. サノフィ株式会社の依頼による先行するDupilumab臨床試験に参加していたアトピー性皮膚炎患者を対象としたDupilumabの非盲検試験 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認
	議題26. サノフィ株式会社の依頼によるアトピー性皮膚炎患者の治療反応の維持を目的とする、 DUPILUMAB単剤療法における異なる投与レジメンの有効性および安全性を評価する第Ⅲ相無作為化二重 盲検プラセボ対照試験
	審査結果:承認
【迅速審査報告】	議題20. アストラゼネカ株式会社の依頼による喘息患者を対象としたCAT-354の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相試験
【終了報告】	議題23. ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による喘息患者を対象としたQGE031の第 Ⅱ 相試験
	議題28. 杏林製薬株式会社の依頼によるKRP-AM1977X第Ⅲ相試験(市中肺炎)